高田デイサービスセンター

クリスマス忘年会　サンタにトナカイに歌に、大盛り上がりです !!

カラオケも披露しながら

特別ゲストにも登場いただきました!!

ボール送り チームワークが大事です！

高田デイサービスに思わぬ訪問者！

◆賀　正◇

新年あけましておめでとうございます。
今年も、高田デイサービスセンターをよろしくお願いします。
当事業所は平成６年の事業開始以来、26 年間、「心通じ合うケアを目指して」、地域密着型サービスとして貢献してまいりました。
令和３年も、地域の高齢者の方々の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持、ご自宅で介護されているご家族の身体的・精神的負担の軽減につながるよう、精進してまいります。
ご近所の方々お誘いあわせの上、見学等、お気軽にお問い合わせください。

高田デイサービスセンター一同

魚釣りゲーム 昔を思い出して白熱しました!

在宅に笑顔をとどけます！

新年明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。
年末年始は寒さが厳しく積雪の量に驚かされましたね。私たち訪問介護・訪問入浴も雪道に神経を使いながらの訪問を余儀なくされました。

皆さん昨年からのコロナ禍により例年とは違った静かなお正月を過ごされたことと思います。来年は帰省した家族、孫さんたちと賑やかなお正月を心配することなく迎えられることを祈るばかりです。

さて、冬場は高齢者が骨折しやすい時期です。寒さの影響で外出する機会が減少し、運動不足になる人も多くなるため、骨折が多い時期と言われています。その後、寝たきりになってしまう場合もあります。そのため、骨を強くする、転倒しない環境づくりなど、骨折を防ぐための予防が大切です。寒い時期こそ、普段より意識的に運動・栄養摂取・生活環境・服装に気を配り、骨粗鬆症になったり、骨折したりしないよう注意しましょう。

少しずつ日も長くなって来ました。間違いなく春は近づいています。コロナ禍、風邪等に負けないよう、これからも「うがい、手洗い」続けて行きましょう。

●高寿園指定訪問介護事業所　●高寿園指定訪問入浴介護事業所

○市より委託をうけ利用者様の安否確認も兼ねお弁当を配達しています。

① 管理栄養士による栄養バランスを考慮したお弁当です
② ご利用希望の方　…市地域包括支援センターまで ☎22-8671
１食…４００円・月曜日から金曜日『夕食』をお届けします。

●高　寿　園　配　食　サ　ー　ビ　ス

※このほか高寿園単独での配食サービスも実施しておりますのでケアマネージャーにご相談ください。

○市より委託され病院への送迎を行っております。

ご利用希望の方
・介護保険を利用中の方……担当ケアマネージャーまで

●高　寿　園　移　送　サ　ー　ビ　ス

☎ 54－4777　Fax 54－2955

徒然の記、思いだすままに　その⑨

理事長　高橋正昭

葉の木沢物語　(4)

祖父元英の息子、娘の事は前号で書きましたが、滝田巌叔父の長女悦子は小友小学校卒で、気仙沼市、志田進（整形外科医）に嫁し、今は息子、章が医師として後を継いでいます。今近在に葉の木沢高橋の血をひく医師は、滝田、志田の両医院があるのみです。

祖母の弟、医師大條虎介は「反骨の医者」として、その生涯を盛岡の医師、菅原芝郎先生が新聞に寄稿、１７回にわたり紹介して頂きました。大正１０年５月２３日、５３歳でその数奇な生涯の幕を閉じました。長男、進は慶応大学医学部に入学、海軍の委託生として昭和４年海軍軍医、終戦後は勤務医となる。その子息、浩は東北大医学部卒で浜松の聖隷病院に勤務しております。

私立高田幼稚園を創設したのは、昭和６年、父のいとこ村上斐（小学校教師）幼児教育が重要と退職して幼稚園を開設したそうで、高田公友館の隣にあった高田青年会館を園舎としております。私の姉、春野は斐叔母さんの家で長男三悟さん（同年）と一緒に生活し幼稚園を卒業しております。三悟さんは弘前医大卒、八戸市で開業しました。奥様も医師です。三悟さんは幼児期、膿胸を患い、葉の木沢高橋病院に入院、教佐伯父が施術治療、全快しております。その胸部の手術跡をみて、昭和初年岩手の田舎でこの様な手術をした医師が居たのかと驚かれたと聞いております。大阪大学の外科教授なる希望をもっておった伯父ですから。私も戦後薬剤の少ない時代に手の大手術をうけております。三悟さん夫妻は医院を閉院、三浦半島「エデンの園」で生活しておりました。高田幼稚園にあった「リードオルガン」は三悟さんから陸前高田市立博物館に寄贈、今度の大震災に被災しましたが修復。平成２７年１０月４日このオルガン演奏会が開演。三悟さん夫妻も来市、その演奏会終了後、つるかめ寿司店で関係者の懇親会が三悟さん夫妻主催で催されました。